|  |  |
| --- | --- |
| ア　　４４ | ９７．８％　　　自分ができる時にできることをすると言う考え方 |
| イ　　２４ | ５３．３％　　　地域の足として「アッシーくん」が走っていること　 |
| ウ　　２０ | ４４．４％　　　支援スタッフがやめない |
| エ　　２２ | ４８．９％　　　事業が昨年より増加すると言うこと |
| オ　　１１ | ２４．４％　　　１０００円の会費を払ってボランテアをする心意気 |
| カ　　１２ | ２６．７％　　　ボランティアコーディネータ用の携帯電話があること |
| キ　　１７ | ３７．８％　　　市社協のボランテアセンターで受付をすること |
| ・美濃加茂の介護保険制度が適当なものは受けず、それ以外のものやケアマネさんやヘルパーさんからの依頼もあり、認知の程度も確認されて受けるなど、若葉台の仕組みと美濃加茂の仕組みをミックスした様な形をとって欲しい。・アッシーくんでの交通事故は不安。交通事故の対応は？・できることだけをやるという考えでないと長続きしないと思う、廃品回収で、収入を得る話も、八木山小学校が昔より回数を減らしているので、１回くらいはボランティアでやってみるのも良いかと思う。・美濃加茂は地域密着ではないように思う。・市役所、社協と連携して活動しているのは見習うべきことだと思う。・ボランティア全員が会費を払うのは良く分からない。利用者側が頼む時に１回の利用料を払うのは良い。１作業３０分から１時間以内と決めているのはすごく納得です。・麻雀クラブや寺子屋等参加しようと思える取り組みが良い。・ボランティアさんは自分の居場所づくり、老化防止のために活動しているということが良く伝わりとても暖かく感じた。・若葉台の話は良いとして、性急に活動範囲を拡大しないで下さい。・地域の業者やシルバー人材センターとのバッティング問題。・美濃加茂のケースは行政の下請け的な活動で参考にならない。・行政、ヘルパー、専門業者間の「すき間」を埋める活動。ずうずうしい頼みと「福祉の援助」とは違う。その他を大切に。・ボランティアの中でも温度差があり戸惑う時がある。 |

福祉講演会（９月２７日）アンケート結果

アンケートご協力有難うございました。

この結果を私たちのまちの福祉活動に反映していきたいと思います。

１　講演を聞いて、このまちでも見習いたいことすべてに○印をお願いします

２生活ボランティアは無料がよいか？　それとも有料か？

|  |  |
| --- | --- |
| ア　　３８ | ８４．４％　　　有料が良い |
| イ　　　４ | ８．９％　　　無料が良い |
| ウ　　　４ | ８．９％　　　どちらともいえない |
| ・絶対１００円でも頂くべき。・実費は頂くこと。実費がともなえば説明してわかって頂く。・利用者の精神的な負担を考慮すれば有料が良いと思います。・基本的には有料はよいが、認知症への対応をどうするか。・この地域の方は、ボランティアでなくても、何かしてあげた時に必ずお礼のお菓子などを下さる方が多いので、金額が決まっている有料サービスの方が良い。・まずは無料でやっていく中で考えればいいと思う。・活動資金は必要になってくる。・近所の方に棚をつくっていただいた時、とても親切にしていただいたので、その方に是非、お礼を持っていきたいので、住所を教えて下さいと言われました。やはり有料の方が良いと思います。・有料の方が不必要な気を使わなくて済む。・市のような広域では無料でもありと思うが、つつじ、松で取り組む場合は有料が良い。・使う側から考えると有料が良い。・スタート時点では無料が良いと思う。ある程度支援内容や支援者の状況がわかった時に決めたらいいと思う。・有料が良い。・発足し暫定期間をみてのち要検討。安くて良いから有料が良い。・どちらかと言えば有料が良いかな、ただし１００円位で。・無料より高いものはない（心遣いから謝礼代が高くつく）無料の為発生する謝礼行為が世間に広がり無料ですまなくなる。（謝礼文化が発生する）・若干有料が良い。・美濃加茂では利用料無料であることに、利用者が施しに感じないのでしょうか。・無料にすると余計に心の負担がかかる。・有料だとたのみすい。美濃加茂市は行政の下部組織化。若葉台は参考になる。・支払える人は有料（基本料）、支払えない人もＯＫのしくみ。・支援する人の考えよりも、支援される人の立場にたったシステムづくりが原点となりうる。実際にゴミ出しの支援をしたのですが、高価なお礼をいただき返って恐縮しました。ご本人からも是非有料にしていただいて、心の負担を軽くしていただきたいとの意見も頂きました。 |

３「ささえあいの家」の活用の仕方について

|  |  |
| --- | --- |
| ア　　　８ | １７．８％　　　現状で良い |
| イ　　２５ | ５５．６％　　　もっと工夫して利用しやすいようにするとよい |
| ウ　　　８ | １７．８％　　　分からない |
| ・坂道なのでこの辺りを考えると良い。・まだよく知られていない。とくに、小、中、高校生のいる年代の方には知られていないと思うが、場所も知らない人達もいるので、不用品バザーなだやって、知ってもらうのはどうか？・各種講座をすれば集客はあるが、もっと多くの人が利用するために何かしない方がよい。反対のようだが、活気の受け入れか、静かな受け入れか年数がかかるがどっしり構えるのもよい。・年齢を問わず利用しやすいようにできると今後に繋がるのではないかと思う。例）有料（１００円程度）で、月一回ティータイム、コーヒー、紅茶、ジュース等おやつの日をつくる。・高齢者の為の家と思っている人が大部分だと思います。幅広い年齢の人に利用してもらえるようお知らせすることが必要だと思います。・今は現状で良いと思うが、皆困っている人は少ないが、この先はいろいろな事に対応していくことが大事だと思う。・参加したくなるような講座を増やすと良い。・目的がないと行くことがないし、高齢者対象の場所でもあるけれどサークル活動以外に誰でもふらっといける日をつくる。行く距離があるため難しい。・現状のままで良い。・遠い人、足の悪い人が来られない。・子ども達が来所できる時間にすることを考えて欲しい。来年に向けて有料で行うものを考えると良い。・１５時終了を１５時３０分終了にする。・２部屋続きの部屋にし、１部屋として使う。・いつでも気軽に参加できるような講座をつくっていただくと良い。・ささやき箱を設置して様々な声をもらう。・希望すること、良かったこと、気になること等何でも投稿できる意見箱が有ると良い。・足を運ぶきっかけ（イベント開催等）をつくっていただくと家に入りやすい。・「アシー君」の様な「足があれが良いのかな。もっと色々な講座があるといのですが・・。開所時間を広げる。９：００から１２：００、１３：００から１６：００．月から土まで・午後が１３：００からとなっているが、１３：３０分の方が参加し易い。両自治会の支援のもとで「ささえあいの家」フリーハンドで活動を進めることが大切。八木山地区の福祉のセンター役、役割を担う場になると良い。・生活支援ボランティアの拠点として、つつじが丘、松ヶ丘両方が一緒になって利用できるとよい。 |